



H二十一年体育祭 出雲スポーツの祭典

〜充実した表情、出雲ドームで感動・感激〜
九月一日、出雲ドームで秋の体育祭が行われました。夏休み中の練習成果を發揮すべく、各色一丸となって競技に参加しました。閉会式ではひとり一人の生徒が「やりきった」といった充実した表情を見せ、記憶に残る学校行事であったと思えます。



(全員で大ジャンプ!)

たと思いません。応援練習では、一、二年生は文句一つ言わずに三年生についてきてくれ、本当に嬉しかったです。当日も、練習の成果が充分發揮できました。結果は一位ではなかったけれど、植物全体が一つにまとまることができ本当に良かったです。総括を努め、迷惑をかける場面もあつたけれど、最後まで全員が付いてきてくれ充実した気持ちで一杯です。みんな!ありがとう!

「全体が一つにまとまる」

植物科学科総括 影山高広
私は体育祭で様々な事を学びました。準備では、踊りを覚えたり衣装やデコレーションを作成したりと、大変な場面が多く頭をかかえる事もありました。ですが、全員が一つになつて考え、準備することができ

「最後まで諦めず」

環境科学科総括 今岡有史
準備中は、みんな真剣に取り組んでいて、ダンスを早く覚える事ができました。私達は他の色と違い、応援合戦で使用した歌は2曲のみです。曲が少ないほうがしっか

りと覚えてくれると思うからで数ヶ月の高校生活も体育祭と同じです。本番では最後まで楽しく踊り切りたいと思います。進路は別々になりました。結果、一位をとることができ本当に嬉しかったです。最後の思いをいつまでも持ち続けた後まで諦めずにやりとおした事が、結果として表れたと思えます。今後は、何事も最後まで諦めず、やりとおしたいと思えます。

本当に最高の体育祭でした!
「最高のメンバーで最高の体育祭」
食品科学科総括 錦織大地
青組3連覇!最大の目標を掲げて体育祭準備はスタートしました。三年生は夏休みから一生懸命準備を進めました。応援練習は常に期待と不安を抱きながら行っていました。しかし、ある時から不安が一気に消え、楽しさへと変容は、オアシスを切る、花の水きりになりました。それは、一、二年生、花束作り等です。最初は、慣れが本気で練習に取り組み、頑張れない作業ばかりで大変でした。結果は総合2位と悔しきまりました。今回、インターシニップに最高の体育祭を作れた本気で、責任を伴う仕事を

「仕事のやりがい」
植物科学科二年 斉藤聖矢
私は、JAいずも生花センター天神店で実習を行いました。作業内

「インターシニップ実習」
地域で学んだ5日間〜
九月十四日〜十八日の間、二年生がインターシニップ実習に出掛けました。地域で学び、充実した五日間となりました。

「心身ともに成長」
食品科学科二年 梶谷晴香
和菓子の製造実習、包装等を体験しました。学校では実習をしたことが無かったので、毎日が手探り状態でした。色々な作業に携わり体験したこと、改めて社会で働くことの厳しさを知り、食品製造の楽しさや面白さを実感することができました。今回の経験は、自分にとつてとても貴重な経験となりました。心身ともに成長することができた意味のある実習となりました。

「高P連愛媛大会に参加して」
安田 直子
七月六日(月)松山市のひめぎんホールで開催された、第五十一回中・四国地区高P連愛媛大会に参加させて頂きました。大会のテーマは「愛〜家族愛・師弟愛・地域愛〜」を元に三校のPTA会長よりPTA活動内容の発表があり、どの高校も特色ある取り組みを紹介され、感心すると共に学校・家庭・地域とも連携を持って積極的にPTA活動が進められていると感心しました。



「根気と集中力」
環境科学科二年 高橋幸平
今回は、造園の会社でお世話になりました。五日間の仕事内容は、鉢の除草作業と剪定された枝を回収でした。剪定枝を拾うことは、地味な作業に見えるかもしれませんが、想像以上に大変な作業

「手本にした」
動物科学科二年 岩成和希
島根県畜産技術センターでの研修に参加しました。飼料給与、肉質のエコー検査、放牧場整備等を行いました。職員の方は、とても牛を大切にされ、毎日の管理が徹底していると感じました。これからの学校生活では、研修で学んだ牛の飼育、管理方法を手本にしたいと思えます。また、課題研究などの授業に活かしたいと思えます。

「高P連愛媛大会に参加して」
安田 直子
七月六日(月)松山市のひめぎんホールで開催された、第五十一回中・四国地区高P連愛媛大会に参加させて頂きました。大会のテーマは「愛〜家族愛・師弟愛・地域愛〜」を元に三校のPTA会長よりPTA活動内容の発表があり、どの高校も特色ある取り組みを紹介され、感心すると共に学校・家庭・地域とも連携を持って積極的にPTA活動が進められていると感心しました。



「高P連愛媛大会に参加して」
安田 直子
七月六日(月)松山市のひめぎんホールで開催された、第五十一回中・四国地区高P連愛媛大会に参加させて頂きました。大会のテーマは「愛〜家族愛・師弟愛・地域愛〜」を元に三校のPTA会長よりPTA活動内容の発表があり、どの高校も特色ある取り組みを紹介され、感心すると共に学校・家庭・地域とも連携を持って積極的にPTA活動が進められていると感心しました。

出展食育体験事業〜育てる楽しさを伝えたい〜

九月一〇日、第一回目の食育体験事業が行われました。出雲市内、五〜六歳の子供達と保護者の方が来校され、植物科学科三年野菜専攻生と共に畑で作業をしました。生徒は、日頃学習した成果を活かし、農作業の方法等を分かりやすく立派に説明していました。



(活動の様子)



動物科学科総括 荒木大海
今年準備期間が短く、とても大変でした。しかし、全体で集合して打ち合わせしたり等、アミラルファミリーらしくチームワークで乗り切りました。本番では、今までにない良いダンスを踊る事ができました。最後のリレーでは、赤組アンカーとして一位でゴールテープを切る事ができました。最終的には総合優勝という形で終える事ができ、最高に嬉しかったです。残り

「あなたの力は黄金色」

学校長 桑原 克夫

すっかり秋になり、学校実習田のイネ刈りもだいぶ終わりに近づいてきます。我が家でもイネを作っており、連休中にイネ刈りを行いました。今年の夏は日照不足でありよりよい年ではないようです。

イネ刈りをしながら思ったことです。我が家の稲作は倒れないことのみを考えた栽培を行っており七、八年は成功しています。植物科学科の生徒諸君は理解してくれると思いますが、倒伏(とうふく)しないためにはあまり実を付けさせないことが最も簡単なこととです。肥料を減らせばよい訳です。人は勝手なものだと思えます。本来は実りの秋で、稲作農家にとって収量が多いことは最も大切なことであると思いますが、我が家はその点では失格農家だと思っています。

稲刈りをしながら『実るほど頭(こうご)をたれる稲穂かな』とよく言われていますが、色々な経験を積み、努力をたくさんした人ほど、人間的な魅力があり他の人からも尊敬を受ける人物となると思います。こうした人のことを言っているものと思います。この秋、たくさん読書をし、良い体験をたくさん積み、人間的な成長を少しでも高めてもらいたいと願っています。

高校生職場見学会を見て・聞いて・知って・学ぶ

夢をたくさん見つける

環境科学科 一年 佐藤 光
今回は二万所の建設現場を見学しておられる姿を見て、すごくかきました。一カ所目は「斐伊川放水路」二カ所目は「尾原ダム建設現場」です。建設現場では「直接ではないですが洪水から人の命を守るために懸命に頑張っている姿を見て、すごくかきました。二カ所目は「尾原ダム建設現場」です。最初は高さが怖かったですが、慣れていくうちに実際にこの活気のある現場で仕事をしてみたいくなりました。二年生になったら、土木コースに進んで、より専門的な勉強をして、将来は建設関係の仕事に就きたいと思いましたが、このように、実際に現場に行くと様々な仕事にふれることが出来て見つけることが出来ます。今日出会った人々のようにやりがいいのある仕事に就きたいです。



(見学の様子)

校長先生の青空教室

「樹木の魅力」

環境科学科一年 曾田 紗代
 嵐山 由秀

九月十七日(木)、一・二時限の「環境科学基礎」で校内の樹木学習をしました。特別講師は、何と！校長先生。「樹木ハカセ」の校長先生からたくさん樹木の魅力を教えていただきました。校内には七十種以上の樹木がありますが、校長先生は「カエデの名前の由来は葉がカエルの手に似ているから」などの豆知識を樹木一本一本について説明してくださいました。授業は大変楽しく、普段は何気なく見ていた樹木に興味を持つようになりました。私は「樹木」を研究していきますが、よいスタートになりました。校長先生の歩き方についていけず、大変後迷惑をお掛けしましたが、思い出に残る貴重な学習になりました。

出展の「美味しさ」地域へ発信

「気持ちよく買い物」

チャレンジショップ
環境科学科二年 濱崎 拓馬

お客様に気持ちよく買い物をして頂くにはどうしたものか考え、店内の掃除や草抜きを行いました。当日は、たくさんのお客様が来店されました。とても驚いたと同時に、こんなにもたくさんの方に買い物をして頂いてありがたいと思いました。今回のチャレンジショップ経営を通して、地域の方との交流のあり方や、店を任される側の責任の重さを感じました。出雲農林高校が、もっと地域の人の親しまれていくように、残りの学校生活を見直す良い機会となりました。



(農林のヨーグルトを紹介しています)

ヨーグルトを学校給食へ

学校給食へ

九月二十八日、動物科学科産業動物コースの生徒七名が、本校のヨーグルトを持参して佐田中学校を訪問しました。校長先生より「今日の給食の中で一番光っていた」と褒めていただきました。また、中学生からも「美味い」といった声が多数聞かれ、出展ヨーグルトの「魅力」を、しっかり紹介できたのではないかと思います。

農業祭の準備 着々と

着々と

十一月に開催予定の農業祭に向けて、着々と準備が進んでいます。先日は、農業祭実行委員会(「テーマ」及び「ポスター」が決定しました。生徒の様子を見てみると、農業祭に対する「熱い思い」と「意気込み」を感じています。教職員・生徒一丸となって今後も準備を進めたいと思います。



チャレンジショップ 開店日

七、十、十四、十七、二十一、二十四日
☆来店、心よりお待ちしております。

10月の行事予定

日	曜	項	目
1	木	代休	
2	金	中間考査	
3	土	中間考査	
4	日		
5	月	食育体験事業	
6	火		
7	水	農業クラブ全国大会(～8日)	
8	木	職業講話(1年)	
9	金	全校朝礼	
10	土		
11	日		
12	月	体育の日	
13	火	PTA・学校評議員会	
14	水		
15	木		
16	金	第2回英検1次	
17	土		
18	日		
19	月		
20	火		
21	水		
22	木	一般職業適性検査 食育事業 SC	
23	金		
24	土		
25	日		
26	月		
27	火		
28	水	起業視察研修(2年)～30日	
29	木	起業視察研修(1年)	
30	金		
31	土		



HP (<http://www.shimamet.ed.jp/izuno/>)

編集後記

体育祭、インターンシップ等「生徒の元気を感じた九月」でした。学業に励む、部活動に打ち込むためには心身ともに「元気」でなければいけません。そのためには、徹底した自己管理が重要です。風邪予防、正しい身なり、規則正し

い生活等、できていますか？
みなさにとっても、心と体の「実りの秋」となるように、元気に過ごしましょう。(甲)

